**新しい生活様式を取り入れた子ども会活動チェックリスト例**

**《個人でのチェック》　　　　　熊本県子ども会連合会作成**

【活動前】

* 活動の前から、毎朝などに体温を計測して、健康チェックをする。
* 日常的に、うがい・手洗いを行う。
* 外出するときは、マスクを着用し、手洗いや消毒液などで感染防止を行う。
* 無理のない範囲で適度に運動（毎日30分程度）を続ける。（体力保持）
* 体調がよくない時は、自宅で休む。発熱や風邪の症状などがあれば、病院を受診する。

【活動日の朝】

* 体温の計測を行い、発熱や風邪の症状があれば参加しない。（欠席の連絡も）
* 朝食、排便を済ませる。

【活動場所への移動】

* 車で移動する場合は、換気に気を付ける。
* 乗り合わせを避け、家族での送迎を行う。

【活動中】

* 感染防止のためのマスクの着用、手洗い（消毒液）の励行、友達との間隔を取る。
* 暑さを感じたときは、熱中症にならないため、周りとの間隔を取りマスクを外す。
* 具合がよくない時は、活動を中断し、適時休みを取る。

【活動後】

* 自宅に戻り、健康チェックを行う。

**新しい生活様式を取り入れた子ども会活動チェックリスト例**

**《団体でのチェック》　　　　熊本県子ども会連合会作成**

【活動前】

* 参加者に健康チェックをお願いし、発熱や風邪の症状がある場合は、参加させない。
* 活動場所への移動は、乗り合わせを避け、家族での送迎をお願いする。
* 3密（密閉・密集・密接）をさける活動プランを用意する。

【活動中】

* 参加者全員に自宅での体温測定の結果などを聞き取り、参加の判断をする。
* 参加者同士の間隔を常に意識し、マスクを着用した活動を行うようにする。
* 食事の際は、料理は個々にとれるようにする。
* 熱中症対策にも心掛け、状況に応じてマスクを外してもいいことを参加者に伝える。水分補給は、個人の判断で行えるようにする。
* 団体としても活動中にこまめな水分補給ができる時間を位置づけ、活動を行う。
* 体調不良者が出た時は、迷わず医療機関に連絡を入れ、早め早めの対応を行う。
* 活動終了時に、参加者全員の健康チェックを行う。

【活動後】

* 自宅への移動は、乗り合わせを避け、家族での送迎をお願いする。
* 活動後の健康チェックを保護者に依頼する。
* 新しい生活様式を取り入れた子ども会活動について、感想や意見をまとめておく。